

1969(昭和44)年11月創刊

2024(令和6)年 2月 8日(木) 14300号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB: https://homenikkankinzoku.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円

2023年庄延品生産・出荷

ともに前年度比2年連続マイナス

自動車板材は初の20万トン超

日本アルミニウム協会

一般社団法人日本アルミニウム協会(水口誠会長)はこのほど、2023暦年のアルミニウム庄延品生産・出荷概況を発表した。出荷の板類・押出類計は約171万トンで、2年連続のマイナスとなった。自動車向け板材は、半導体・部品不足が緩和され自動車生産台数が回復、車体軽量化によるパネル材の採用増もあり、統計開始以来初めて20万トンを超えた。

一方、政情不安や燃料高騰、金利の引き上げなどにより世界的に個人消費や設備投資が減速し、缶材、はく地、半導体製造装置向け厚板を含む「その他」などは減少した。

押出は、自動車が板同様にプラス。半導体や部品不足が緩和され自動車生産が回復、前年比大幅増となった。押出分野最大用途の建設は住宅着工戸数が減少したほか、一戸当たりのアルミ使用量が減少していることなどから、前年比マイナスとなった。

はくは、主要用途の食料品、電気機械器具の不振が続き2桁マイナスとなった。

主な分野の概況は次の通り(出荷量、前年同期比)

【板類】

缶材387,284ト、-0.7%:物価高騰により、缶コーヒーなど清涼飲料向けは消費が減退したが、アルコール系飲料は10月に酒税法が改正されてビールが値下がりしたことや、RTD飲料が好調だったことなどから、缶全体では前年微減にとどまった。

自動車206,412ト、+15.7%:半導体や部品供給の不足が緩和し生産台数が回復、車体の軽量化ニーズも追い風となり過去最高の出荷量となった。これまでの最高出荷量は2019年の196,433トン。

【押出類】

建設380,967ト、-9.3%:円安による建設資材の高

騰や慢性的な労働力不足により住宅着工戸数が減少している。23年1-11月の住宅着工戸数は755,037戸、前年同期比-4.7%。

自動車134,073ト、+15.5%:板同様、国内自動車生産台数が回復し、中でも「トラック向け」は同+34.0%の大幅増となった。

【はく】

(1)電機機械器具50,479ト、-16.0%:コンデンサーは-17.1%、リチウムイオン電池は-13.3%と2桁の減少。スマホの買い替えサイクルが長期化していることや、物価高騰がテレビやパソコンなど個人消費にも影響、民間設備投資の停滞などもあり民生用が減少した。車載用LIBは自動車生産台数の回復に伴い堅調に推移した。

(2)食料品21,700ト、-7.4%:物価の高騰により消費意欲が減退、製菓用が-29.5%になるなど、嗜好品を中心に出荷が減少した。食品包装の一部では、電子レンジ対応のプラスチック包材など、他素材への転換もみられた。

(次頁へつづく)

KYOWA
 関東・関西に2箇所ある生産拠点の強み
 電線のことなら協和電線工業にお任せください

本社・本社工場 千葉工場

協和電線工業株式会社
 KYOWA ELECTRIC WIRE INDUSTRY CO., LTD.

本社・本社工場 〒581-0026 大阪府八尾市曙町1丁目7番地
 TEL (072)991-0818(代) FAX (072)991-4470
 千葉工場 〒289-0114 千葉県成田市成井925番地

(前年度比(%))、▲はマイナス

	生産(トン)	前年度比(%)	コメント		出荷(トン)	前年度比(%)	コメント
板類	1,048,971	▲ 8.6	2年連続でマイナス	板類	1,046,234	▲ 8.0	2年連続でマイナス
押出類	648,312	▲ 4.3	2年連続でマイナス	押出類	661,313	▲ 4.1	2年連続でマイナス
板押計	1,697,283	▲ 7.0	2年連続でマイナス	板押計	1,707,547	▲ 6.5	2年連続でマイナス
はく	96,851	▲ 12.1	2年連続でマイナス	はく	97,691	▲ 12.2	2年連続でマイナス

12月 前年比22か月連続マイナス

同時に発表された12月の生産・出荷実績で、板は生産・出荷ともマイナス。自動車、缶材、はく地など主要分野が前年比増となり、内需は+7.7%と増加したが、輸出が減少した。

押出も生産・出荷ともにマイナス。自動車は堅調だったが、最大用途の建設が2桁減となり、全体でマイナスとなった。

はくも、ともにマイナスとなり、電気機械器具向けのマイナスが続いている。

1.2023年12月実績 生産および出荷(前年同月比、▲はマイナス)

	生産(トン)	前年同月比(%)	コメント		出荷(トン)	前年同月比(%)	コメント
板類	84,015	▲4.0	20ヶ月連続でマイナス	板類	83,350	▲0.2	21ヶ月連続でマイナス
押出類	53,039	▲4.9	24ヶ月連続でマイナス	押出類	53,908	▲5.2	22ヶ月連続でマイナス
板押計	137,054	▲4.4	21ヶ月連続でマイナス	板押計	137,258	▲2.2	22ヶ月連続でマイナス
はく	7,080	▲12.6	22ヶ月連続でマイナス	はく	7,535	▲15.8	7か月連続でマイナス

物流適正化へ行動計画策定

2024年問題などに対応

日本アルミニウム協会

一般社団法人日本アルミニウム協会(水口誠会長)はこのほど、「2024年問題」などに適正対応するため、「物流の適正化・生産性向上に向けた自主行動計画」を策定し公表した。

アルミ圧延・押出製品は重量物であるうえ傷が付きやすいため、梱包や輸送手段には従来から重要視して取り組んできた。しかし、物流の効率化や商慣行の見直し、荷主の行動変容などがアルミなど産業界に求められており、物流事業者との連携によってより適正な製品供給を図るため、会員企業が荷主事業者(発荷主・着荷主)として取り組むべき「行動計画」をまとめた。(概略は次の通り)

1. 発荷主事業者・着荷主事業者に共通する取組事項

■物流業務の効率化・合理化

①荷待ち時間・荷役作業等に係る時間の把握

発荷主事業者としての出荷、着荷主事業者としての入荷に係る荷待ち時間及び荷役作業等(荷積み・荷卸し・附帯業務)にかかる時間を定期的に把握すること

に努める。

②荷待ち・荷役作業等時間の短縮に向けた取組

物流事業者に対し、長時間の荷待ちや運送契約にない運転等以外の荷役作業等をさせないよう努め、同一事業所内での荷待ち、荷役作業等に係る時間を月平均2時間以内とするよう努める。

ただし、アルミ製品は重量物である上に表面に疵が付きやすく、積み込み時は安全・品質を重視した丁寧な対応が必要であり、積み込みには時間を要する。

そのため、同一事業者内で製造ラインが複数あり積み込み場所が複数ある場合、製品の納入後に納入先でスクラップやパレットなどを積み込む場合、かつ、これらの秤量が必要となる場合、多くの荷物を積み込む場合、雨天時にトラックのシート掛けをする場合など、発荷主として2時間以内の達成が困難なケースがあれば、これらにかかる時間の取扱いや時間短縮に向けた取組を検討する。

また、物流事業者が貨物自動車運送事業法の関係法令及び法令に基づく命令を遵守して事業を遂行することができるよう、必要な配慮を行う。

③物流管理統括者の選定

物流の適正化・生産性向上に向けた取組を事業者内において総合的に実施するため、物流業務の実施を統括管理する者を選定することを検討する。今後法制化される内容も踏まえながら、物流統括責任者の役割を定めることとする。

④物流の改善提案と協力

発荷主事業者・着荷主事業者の商取引契約において物流に過度な負担をかけているものがないか検討し、改善するよう努める。また、取引先や物流事業者から、荷待ち時間や運転者等の手作業での荷積み・荷卸しの削減、附帯業務の合理化等について要請があった場合は、真摯に協議に応じるとともに、自らも積極的に提案を行う。

⑤パレット等の活用

パレット、通い箱等については、荷役時間等を削減する観点から活用する。また、レンタルパレットや他社所有のパレット等の貸与を受ける場合には、本来の目的以外で使用せず、使用後は所有者等に適切に返却する。取引先や物流事業者からパレット等の活用について提案があった場合には、協議に応じ、検討する。

故銅・銅滓 アルミ原料

高価即金買入

——ご照会を乞う。

森下商店

大阪市西成区南津守 7-12-46

TEL (06)6659-5577~8

FAX (06)6659-5579

⑥入出荷業務の効率化に資する機材等の配置

指定時間に着車したトラックにおいて、フォークリフト作業員待ち等の荷待ち時間の短縮に向けて、適正な数のフォークリフトやフォークリフト作業員等、荷役に必要な機材・人員の配置を検討する。

⑦検品の効率化・検品水準の適正化

検品方法や返品条件（検査項目や手順等）を明確化し、検品の効率化・検品の適正化を推進するよう努める。

⑧輸送方法・輸送場所の変更による輸送距離の短縮

トラック輸送の輸送距離を短縮し、トラック運転者の拘束時間を削減するため、長距離輸送におけるモーダルシフト、集荷先・配送先の集約等を検討することを推奨する。

■輸送契約の適正化

- ⑨輸送契約の書面化／⑩荷役作業等に係る対価及び運賃と役務対価の別建て契約／⑪燃料費等の上昇分の価格への反映／⑫下請取引の適正化／⑬物流事業者との協議／⑭高速道路の利用／⑮輸送契約の相手方の選定

■輸送・荷役作業等の安全の確保

⑯異常気象時等の運行の中止・中断等

台風、豪雨、豪雪等の異常気象が発生した際やその発生が見込まれる際には、無理な運送依頼を行わないこととする。また、運転者等の安全を確保するため、運航の中止・中断等が必要と物流事業者が判断した場合は、その判断を尊重するよう努める。

⑰荷役作業等の安全対策

荷役作業を行う場合には、労働災害の発生を防止するため、安全な作業手順の明示、安全通路の確保、足場の設置等の対策を講じるとともに、事故が発生した場合の損害賠償責任を明確化する。

2. 発荷主事業者としての取組事項

■物流業務の効率化・合理化

①出荷に合わせた生産・荷造り等

出荷時の順序や荷姿を想定した生産・荷造り等を行い、荷役時間短縮を推進する。

②運送を考慮した出荷予定時刻の設定

トラック運転者が輸配送先まで適切に休憩を取りつつ運行することが可能なスケジュールが組めるよう出荷予定時刻を設定するよう努める。

③出荷情報等の事前提供

貨物を発送する場合の、物流事業者や着荷主事業者が準備時間を確認するための出荷情報等を早期に提供するよう努める。

④混雑時を避けた出荷

道路が渋滞する時間や混雑時間を避け、出荷時間を分散させるよう努める。

⑤発送量の適正化

荷待ち時間を削減するとともに運行効率を向上させるため、日内波動（朝納品の集中等）や曜日波動、月波動などの平準化や、隔日配送化、定曜日配送化等の納品日の集約等を通じて発送量を適正化するよう、着荷主事業者とも連携した輸送効率化に取り組む。

⑥着荷主事業者への改善要望

納入時間指定の緩和／製造リードタイムを考慮した発注／内示と発注の差異の最小化もしくは分割納入の許容／着荷側での在庫保有／輸送回数削減のための納入ロットの拡大／運送契約に基づく委託業務の遵守

3. 着荷主事業者としての取組事項

■物流業務の効率化・合理化

①納品リードタイムの確保

発荷主事業者や物流事業者の準備時間を確保し、輸送手段の選択肢を増やすために、発注から納品までの納品リードタイムを十分に確保するよう努める。タイムを短くせざるを得ない特別な事情がある場合、自ら輸送手段を確保する（引取物流）、分割納入を認める等により、物流負荷の軽減に取り組む。

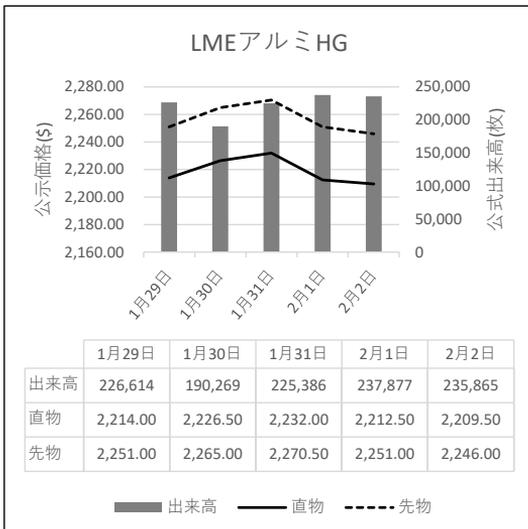
②発注の適正化

荷待ち時間を削減するとともに運行効率を向上させるため、日内波動や曜日波動、月波動などの平準化に努める。

③混雑時を避けた納品

道路が渋滞する時間や混雑時間を避け納品時間を分散させるよう努める。（おわり）

LME公式値週間推移 1月29日～2月2日(現地)



故銅市況

7日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場で、直物の前場売値

が、前営業日の8,329.00ドルより49.00ドル安の8,280.00ドル。直物の終値は、8,247.24ドルより46.01ドル高の8,293.25ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の8,432.50ドルより47.50ドル安の8,385.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の8,359.50ドルより42.50ドル高の8,402.00ドル。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）銅相場の3月限は、前営業日の377.15セントより0.95セント安の378.10セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の3月限は、前営業日の6万8,640元より510元安の6万8,130元。

7日の東京為替市場TTSレートは、前日の149.68円より0.80円の円高ドル安、1ドル=148.88円。

7日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円) (2月6日更新)

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1110~1115、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1075~1080、並銅は1040~1050、込銅（高品位=約97%）は1030、セバは719~724。コーベルは要り用筋で660、それ以外は645ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋670、それ以外640~650どころの値頃。並青銅鋳物削粉は910~915どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が1090~1110、上銅新くずが1055~1075、普通上銅が1030~1050、2号銅線が1022~1042、並銅が1020~1040、込銅(94-97%)が968、込銅(90-93%)が970、下銅が526~576、セバが684~719、コーベルが600~645、黄銅棒地が595~640、黄銅削粉が590~635、黄銅ラジが555~563、交叉ラジが604~661、黄銅銅鋳物が579~586、送りが352~371、上青銅鋳物が907~927、並青銅鋳物が887~902、上青銅鋳物削粉が902~922、並青銅鋳物削粉が877~897どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (2月前半)

2S=188円~209円、63S=173円~224円、アルミホイール(1P)=190円~204円、ビス付サッシ=83円~92円、エンジンコロ=84円~96円、込合金(機械鋳物)=84円~92円、缶プレス(ソフト)=54円~65円。

関西地区 (2月前半)

2S=202円~214円、63S=205円~239円、印刷版=200円~202円、アルミホイール(1P)=195円~236円、ベースメタル=116円~126円、機械鋳物=77円~81円、ダライ粉=94円~97円、ビス付サッシ=82円~107円、缶プレス=65円~70円。

8,280.00ドル。この値と7日の東京外国為替市場USDルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の128万4,000円より1万4,000円安の127万円。この日、電気銅建値は128万円に据え置かれた。

為替動向

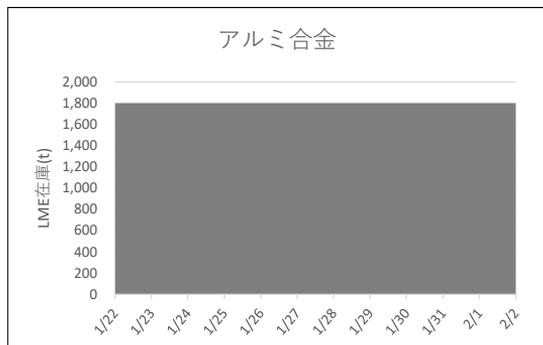
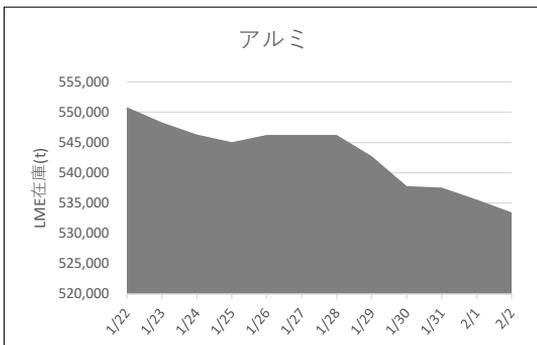
6日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドル相場で上昇。16時、前日と比べ0.0020ドルのユーロ高ドル安、1ユーロ=1.0740ドル~1.0750ドルで推移した。前日、2か月ぶりのユーロ安水準を付けており持ち高調整のユーロ買いドル売りが入った。

6日のニューヨーク外国為替市場で円相場は3営業日ぶりに反発した。前日と比べ0.75円の円高ドル安、1ドル=147.90円~148.00円で取引を終えた。米国の長期金利は前週末から前日にかけて急ピッチで水準を切り上げていたが、この日は一服。日米の金利差縮小で円が買い戻された。

7日早朝の東京外国為替市場でも円相場は上昇した。8時30分、前日17時と比べ0.69円の円高ドル安、1ドル=147.82円~147.83円で推移した。6日のニューヨーク市場で10年物国債利回りが前日比で0.06%低い4.10%で取引を終えた。直近の金利上昇から相場の値頃感が意識され円は買い戻された。

円は対ユーロでも上昇。8時30分、前日17時と比べ0.69円の円高ユーロ安、1ユーロ=158.99円~159.01円で推移した。

LME認定倉庫在庫推移 1月22日~2月2日(現地)





LME銅相場は続落 直物終値は8,293.25ドル
COMEX銅相場は反発 SHFE銅相場は続落
LME非鉄相場はまちまち 直物終値は亜鉛2,417.03ドル、アルミ2,196.11ドル



7日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、2月6日入電の8,329.00ドルより49.00ドル安の8,280.00ドル。4営業日の続落で2.74%安。この週1.43%の下落。2月に入って2.74%の下落。3か月物の前場売値は、2月6日入電の8,432.50ドルより47.50ドル安の8,385.00ドル。4営業日の続落で2.78%安。この週1.53%の下落。2月に入って2.78%の下落。

LME公認倉庫の現地2月5日銅在庫は、2日の13万9,425トンより625トン減の13万8,800トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、2月限が、2月6日入電の377.20セントより1.05セント高の378.25セント。5営業日ぶりの反発で0.28%高。この週1.02%の下落。2月に入って3.07%の下落。中心限月に当たる3月限は、2月6日入電の377.15セントより0.95セント高の378.10セント。5営業日ぶりの反発で0.25%高。この週1.06%の下落。2月に入って3.20%の下落。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、2月限が、2月6日入電の6万8,510元より500元安の6万8,010元。3営業日の続落で1.65%安。この週1.02%の下落。2月に入って1.63%の下落。中心限月に当たる3月限は、2月6日入電の6万8,640元より510元安の6万8,130元。3営業日の続落で1.86%安。この週1.02%の下落。2月に入って1.63%の下落。

錫は反発

LME錫相場の前場売値は、直物が、2月6日入電の2万4,780.00ドルより295.00ドル高の2万5,075.00ドル。7営業日ぶりの反発で1.19%高。この週1.57%の下落。2月に入って3.56%の下落。3か月物の前場売値は、2月6日入電の2万5,150.00ドルより200.00ドル高の2万5,350.00ドル。4営業日ぶりの反発で0.80%高。この週1.74%の下落。2月に入って3.24%の下落。

LME公認倉庫の現地2月5日錫在庫は、2日の6,295トンより15トン減の6,280トン。

鉛は続落

LME鉛相場の前場売値は、直物が、2月6日入電の2,132.00ドルより13.00ドル安の2,119.00ドル。4営業日の続落で2.49%安。この週1.24%の下落。2月に入って2.49%の下落。3か月物の前場売値は、2月6日入電の2,127.00ドルより10.00ドル安の2,117.00ドル。4営業日の続落で2.42%安。この週1.07%の下落。2月に入って2.42%の下落。

LME公認倉庫の現地2月5日鉛在庫は、2日の13万0,350トンより4,575トン増の13万4,925トン。

亜鉛はまちまち

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、2月6日入電の2,419.00ドルより2.00ドル安の2,417.00ドル。4営業日の続落で5.27%安。この週1.87%の下落。2月に入って5.27%の下落。3か月物の前場売値は、2月6日入電の2,427.00ドルより0.50ドル高の2,427.50ドル。8営業日ぶりの反発で0.02%高。この週1.64%の下落。2月に入って5.03%の下落。

LME公認倉庫の現地2月5日亜鉛在庫は、2日の19万7,275トンより500トン減の19万6,775トン。

アルミは反発 アルミ合金は横ばい 北米特殊も横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、2月6日入電の2,183.50ドルより1.00ドル高の2,184.50ドル。4営業日ぶりの反発で0.05%高。この週1.13%の下落。2月に入って2.13%の下落。3か月物の前場売値は、2月6日入電の2,219.50ドルより1.50ドル高の2,221.00ドル。4営業日ぶりの反発で0.07%高。この週1.11%の下落。2月に入って2.18%の下落。

LME公認倉庫の現地2月5日アルミ在庫は、2日の53万1,175トンより万4,425トン減の52万6,750トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、2月6日入電より横ばいの1,820.00ドル。この週横ばい。2月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、2月6日入電より横ばいの1,820.00ドル。この週横ばい。2月に入って横ばい。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、2月6日入電より横ばいの2,305.00ドル。この週横ばい。2月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、2月6日入電より横ばいの2,305.00ドル。この週横ばい。2月に入って横ばい。

ニッケルは続落

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、2月6日入電の1万5,805.00ドルより185.00ドル安の1万5,620.00ドル。2営業日の続落で3.13%安。この週3.13%の下落。2月に入って2.80%の下落。3か月物の前場売値は、2月6日入電の1万6,075.00ドルより195.00ドル安の1万5,880.00ドル。2営業日の続落で2.99%安。この週2.99%の下落。2月に入って2.61%の下落。

LME公認倉庫の現地2月5日ニッケル在庫は、2日の7万1,724トンより78トン増の7万1,802トン。

LME公示価格(US\$)／2月6日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	8,280.00	25,075.00	2,119.00	2,417.00	2,184.50	1,820.00	2,305.00	15,620.00
	前営業日比	▲ 49.00	295.00	▲ 13.00	▲ 2.00	1.00	0.00	0.00	▲ 185.00
先物	公示価格	8,385.00	25,350.00	2,117.00	2,427.50	2,221.00	1,820.00	2,305.00	15,880.00
	前営業日比	▲ 47.50	200.00	▲ 10.00	0.50	1.50	0.00	0.00	▲ 195.00

海外非鉄金属相場

(2月7日 入電・現地 2月6日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns for metal types (銅AG, 錫HG, 鉛, 亜鉛SHG, アルミHG, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル, NYコモックス相場) and rows for current price, previous day price, and high/low prices.

出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with columns for metals (銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム) and rows for 2-month, 3-month, 4-month, 5-month, 6-month limits, and daily/weekly high/low prices.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table for procurement prices (採算価格) with columns for metal types and rows for LME, COMEX, and Shanghai prices.

フリー・マーケット

■米国生産者価格(地金)

Table for US producer prices with columns for metal types and rows for silver prices from EH and HH companies.

■NY相場

Table for NY market prices with columns for metal types and rows for copper and nickel prices.

■ロンドン相場(ドル)

Table for London market prices with columns for metal types and rows for various metal prices in dollars.

■KLTMT錫(MYR/KG、出来高トン)

Table for KLTMT tin prices with columns for market and high/low prices, and rows for exchange rates.

■LME在庫(トン)

Table for LME inventory with columns for metal types and rows for current inventory and change.

■上海在庫(トン)

Table for Shanghai inventory with columns for metal types and rows for current inventory and change.

■LMEプレマーケット(ドル)

Table for LME pre-market prices with columns for metal types and rows for prices at different times.

■上海相場

Table for Shanghai market prices with columns for metal types and rows for prices and changes.

*7日のKLTMTは入電がありません 6日のLME相場は未入電です

Table for exchange rates with columns for LME, COMEX, and Shanghai prices and rows for various metals.

非鉄金属製品相場

(2月7日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線(現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)	
銅小板2.0ミリ	1630	1605	亜鉛板0.3×3×7	650	650	V V F	
建築用0.3ミリ	1680	1655	印刷用亜鉛板トッパン用	750	750	2C×1.6	59~61
銅大板2×1×2	1760	1805	給水管13ミリ	280	280	2C×2.0	104~107
銅管(ベース)	1770	1805	鉛板1.5ミリ	600	600	3C×1.6	109~112
水道用管(m当たり)13ミリ	1680	1715	鉛線3ミリ	450	450	3C×2.0	157~160
銅棒25ミリ	1540	1575	軽圧品		大阪	東京	I V
銅条1.5×100	1595	1620	アルミ箔0.007ミリ	1160	1175	1.6mm	33.8~36
銅線0.9ミリ	1620	1635	〃 小板1ミリ	795	805	5.5sq	92.7~98.6
銅帯6×50	1500	1575	〃 大板1ミリ	775	795	14sq	231~245
銅平角線	1820	1805	〃 5052板	835	845	CV-T	
黄銅小板2.0ミリ	1320	1305	〃 6061板	1360	1375	600V 3C×38	1765~1876
〃 0.3ミリ	1350	1335	〃 2017板	1290	1405	600V 3C×60	2722~2893
黄銅大板2×1×2	1470	1485	〃 線3ミリ	775	790	600V 3C×100	4570~4858
黄銅管	1940	1785	〃 快削棒50ミリ	995	1010	6kV 3C×38	2867~3037
復水器用黄銅管	1910	1755	〃 合金棒50ミリ(17S)	980	990	6kV 3C×60	4022~4260
黄銅棒快削25ミリ	1050	1070	〃 合金棒50ミリ(56S)	935	950	CVV (関西-関東)	
六角棒	1080	1100	貴金属(一般小口向け)			3C×2	135-138
四角棒	1110	1130	白金(グラム)		◎ 4833	4C×2	181-185
鍛造用	1090	1110	パラジウム(グラム)		◆ 5159	6C×2	258-264
ネーバル	1190	1210	金(グラム)		◎ 10705	7C×2	296-303
高力	1190	1210	銀(キログラム)		◆ 120670	合金鉄 12月輸入単価 (CIF)	
黄銅線6ミリ	1505	1485	レアメタル輸入価格		12月通関 (CIF)	フェロマンガ2%以上炭素含有	144
黄銅平角線ロール仕上	1705	1695	金属ケイ素(99.99%未満)		364	〃 その他	210.8
黄銅条1.5×100	1315	1320	モリブデン化合物		4839	フェロシリコン55%以上	240
リン青銅板一般用1.0ミリ	2920	3110	タンタル		86295	フェロクロム4%以上炭素含有	979
〃 バネ用0.3ミリ	3170	3370	マグネシウム		457	フェロモリブデン純分60%以上	5161
リン青銅棒25ミリ	3030	3240	コバルト		5047	フェロバナジウム	2818
リン青銅線3ミリ	3400	3610	インジウム		30468	フェロニッケル33%未満	539.3
洋白板一般用1.0ミリ	3620	3770	電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ				326
〃 バネ用1.0ミリ	3750	3920	減摩合金		2月1日改定	銅合金地金	

減摩合金		銅合金地金	
(500kg以上、大口価格)		(標準価格) 大阪	
1種	4780	BC 1種	1285
2種	4655	2種	1590
3種	4515	3種	1665
4種	4015	6種	1400
5種	3765	7種	1495
7種	1490	YBSC 3種	1135
8種	1325	LBC 3種	1590
9種	1155	PBC 2種	1690



<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

山元建値 電気銅 1280(6) 金 9,701(7)
 () 実施日 電気鉛 387(1) 銀 108,440(7)
 電気亜鉛 418(6) 錫(99.99%) 5,400(1)
 キロ当たり円 ◎上げ ◆下げ (2月7日調べ) インジウム大口~小口(99.99%) 40,000 ~ 46,000(1)

非鉄原料 (炉前材)	大阪 仲間相場		東京 仲間相場		地 金				
					大阪 仲間相場	高値	安値	高値	安値
1 トン以上外税持込									
1 号 銅 線	1134	1125	電 気 銅 ◆	1242	◆ 1237	◆ 1244	◆ 1239		
2 号 銅 線	1092	—	電 気 亜 鉛	390	384	390	384		
上 銅 (新 切)	1105	1095	蒸 留 亜 鉛	378	372	378	372		
雑 ナ ゲ ッ ト	970	969	再 生 だ い か ス ト 亜 鉛 2 種	316	310	316	310		
並 銅	1047	1031	再 生 亜 鉛 (98%)	273	267	273	267		
下 銅	1028	1004	電 気 鉛	362	359	362	359		
銅 削 粉	1008	1004	再 生 鉛 1 号	352	342	345	340		
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	355	351	350	346		
新 切 黄 銅 セ バ	828	839	錫 1 号 ◆	3900	◆ 3850	◆ 3900	◆ 3850		
コ ー ベ ル	792	795	ア ン チ モ ン	2100	2050	2100	2050		
黄 銅 棒 地	770	783	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	2500	2450	2500	2450		
黄 銅 削 粉	764	779	コ バ ル ト	5100	4800	5100	4800		
並 黄 銅	775	730	セ レ ニ ウ ム	3800	3600	3800	3600		
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	626	618	ビ ス マ ス	1500	1400	1500	1400		
交 叉 ラ ジ エ タ ー	723	681	カ ド ミ ウ ム	750	700	750	700		
黄 銅 鑄 物	780	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	480	460	480	460		
山 送 り (55%)	430	—	ア ル ミ 地 金 99.70 % ◆	366	◆ 362	◆ 368	◆ 364		
上 青 銅 鑄 物	895	—	ア ル ミ 二 次 地 金 99 %	328	323	328	323		
並 青 銅 鑄 物	893	882	〃 90 %	303	298	303	298		
上 青 銅 鑄 物 削 粉	888	—	ア ル ミ 二 次 合 金 ADC12	421	416	424	419		
並 青 銅 鑄 物 削 粉	878	866	鑄 物 用 C2BS	446	441	448	443		
新 切 リ ン 青 銅 (仲 銅)	—	1128	青 銅 合 金 地 金 3 種	1585	1575	1695	1685		
〃 (鑄 物)	1009	—	〃 6 種	1330	1320	1385	1375		
リ ン 青 銅 削 粉	927	920	ハ ン ダ 錫 60 %	3205	3165	3225	3195		
新 切 洋 白 (電 子 材)	939	927	〃 50 %	2780	2730	2800	2770		
新 切 亜 鉛	258	258	〃 40 %	2420	2360	2375	2345		
だ い か ス ト く ず	168	168	減 摩 合 金 2 種	4560	4530	4565	4535		
亜 鉛 ド ロ ス	148	158	〃 4 種	3955	3930	3960	3930		
上 鉛	200	198	〃 7 種	1435	1385	1435	1385		
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	80	80	ス テ ン レ ス ・ 特 金 18-8 ス テ ン レ ス 新 切			55	60		
活 字 鉛	179	176	〃 〃 グ ラ イ 粉			40	45		
新 切 ア ル ミ 1 級	235	242	高 耐 食 ス テ ン レ ス SUS316			200	200		
新 切 サ ッ シ 1 級	237	240	耐 熱 ス テ ン レ ス SUS310			265	265		
新 切 合 金 1 級	227	225	13 ク ロ ー ム 新 切			28	29		
機 械 鑄 物 1 級	200	216	ハ イ ス 9 種			180	180		
ビ ス 付 サ ッ シ P	210	212							
合 金 削 粉 P	157	161							
込 ガ ラ P	128	132							
カ ン ・ バ ラ	155	148							


 非鉄金属材料相場面
 PW:nikkin202402